産業の動向

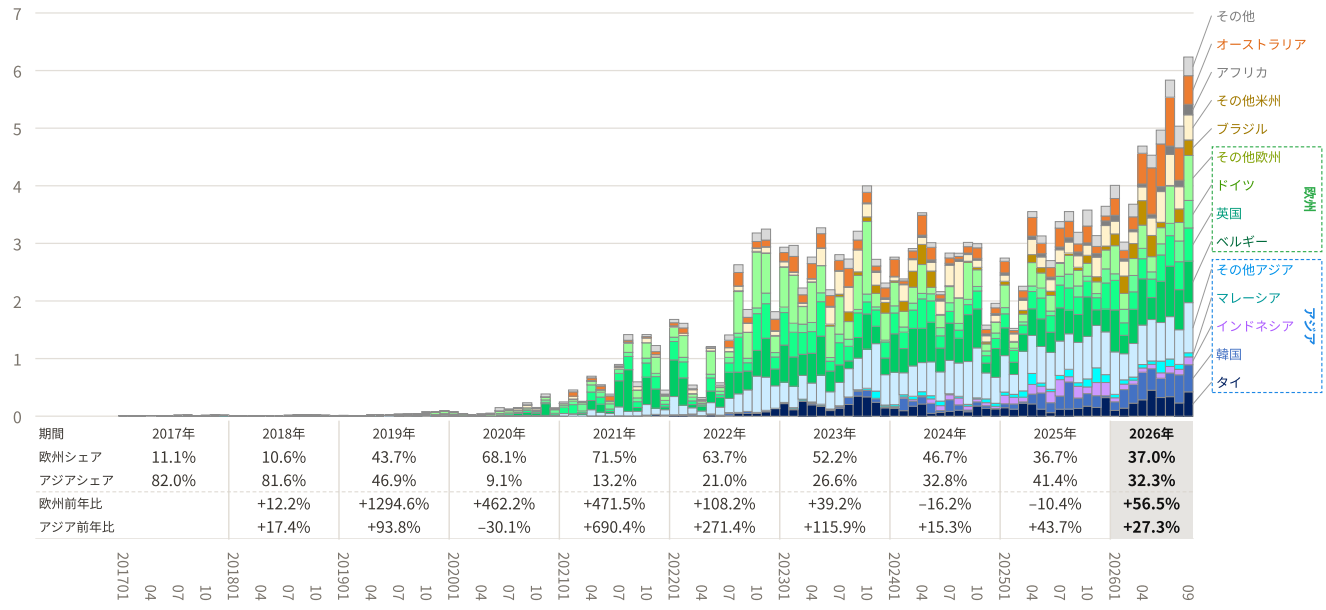
中国の電気自動車輸出、欧州シェア低下でも欧州向けは拡大

中国の電気自動車（BEV）輸出額は2021年以降急速に拡大し、2026年には一段と増加している。欧州向けシェアは2021年の71.5%から2026年1–9月には37.0%へ低下する一方、アジア向けは13.2%から32.3%へ上昇した。ただし、2026年1–9月の輸出額は前年同期比で欧州向けが56.5%増、アジア向けも27.3%増であり、欧州向け輸出そのものも大きく拡大している。EUではCO_2排出基準や購入支援によってEV需要が政策的にも押し上げられ、域内生産を重視する政策も強まるなか、中国からの輸出増が続いている。この動きは、欧州向けシェアが低下するなか輸出額が過去ピークを下回った太陽電池（EM2616）とは対照的である。東南アジアでもEV販売比率は2026年前半に約30%まで上昇しており（IEA 2026）、中国のBEV輸出は欧州への集中を弱めながら市場を多様化している。

野村浩二・稲場翔（慶應義塾大学産業研究所） 2026年11月11日

2026年は欧州・アジア向けとも輸出額が増加

2017年1月–2026年9月における中国の電気自動車輸出額の相手国別推移（月次）



期間	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
欧州シェア	11.1%	10.6%	43.7%	68.1%	71.5%	63.7%	52.2%	46.7%	36.7%	**37.0%**
アジアシェア	82.0%	81.6%	46.9%	9.1%	13.2%	21.0%	26.6%	32.8%	41.4%	**32.3%**
欧州前年比		+12.2%	+1294.6%	+462.2%	+471.5%	+108.2%	+39.2%	–16.2%	–10.4%	**+56.5%**
アジア前年比		+17.4%	+93.8%	–30.1%	+690.4%	+271.4%	+115.9%	+15.3%	+43.7%	**+27.3%**

単位：十億米ドル。出典：中国海関総署（GACC）Customs Statistics（APO Productivity Databook 2026, Box 5, Figure 4.15をもとに、2026年9月分まで更新）。
注：電気自動車はHS870380（電動機のみで推進する乗用車）により定義。図中の表は各年の輸出総額に対する欧州・アジアのシェアと、各地域向け輸出額の前年比を示す。2026年は1–9月におけるシェアおよび前年同期比。

エネルギーモニター | EM2621 慶應義塾大学産業研究所

エネルギーモニターについて

エネルギーモニター（Energy Monitor：EM）は、主要国のエネルギーコスト・需給および産業の動向を紹介するニュースレターです。分析は、エネルギーコスト・モニタリング（Energy Cost Monitoring：ECM）が毎月公表するECM Database、およびその基礎資料となる国内外の公的統計に基づきます。掲載する各指標は、基礎データの更新・拡充や推計方法の改善に伴い、今後改訂される場合があります。

リンク

エネルギーモニター

ECM Japan

ECM Dashboard

エネルギーモニターのバックナンバーおよびニュースレター配信の登録は専用サイト、ECM各種指標の国内動向はECM Japan、国際比較はECM Dashboardをご覧ください。